



一本道

相良中学校通信No.26

令和4年11月2日

校長 吉田憲一

1 集団宿泊教室。元気と団結力倍増！

10月25日と26日、水俣市と芦北青少年の家にて、1年生が集団宿泊教室を行いました。

1日目のメインは、「水俣病から学ぶ」です。胎児性水俣病患者である坂本しのぶさんを講師に迎え、貴重なお話を聞くことができました。生徒たちもたくさんの質問をするなど話をしっかりと受け止めることができました。また、百間排水口等の水俣病に関わる場所に行き、説明を聞きながら、水俣病についてのフィールドワークを行いました。この学びを文化祭で発表します。

2日目のメインは、カッター船です。1年生の内元あさひ君の感想を紹介します。

10時頃からマリン活動がありました。カッター船に乗り込みました。ちなみに僕は艇長です。何回か練習して、どの組が一番速いかを決めるレースをしました。僕たちは2位でした。終わったころには、声を出し過ぎて痛かったです。

「元気」と「団結力」を倍増させた1年生です。



2 研究授業 1年英語「The Junior Safety Patrol」

10月31日、1年2組で英語の研究授業「The Junior Safety Patrol」が行われまし

た。右の写真は、授業の始めの活動

「ウォーミングアップ」の様子です。

2名が英語で自己紹介をする学習で、全学年で毎時間継続して行っています。この日は、

1年生の吉松ななみさんと山田まひろ君が、習い事や好きなことをもとに英語で自己紹介をしました。原稿なしで、みんなを見ながら英語でスピーチをしました。短い時間ですが、年間通しての積み重ねが、学力に、そして成長につながっています。



3 研究授業 2年国語「平家物語『扇の的』」

10月31日、2年1組で国語の研究授業「平家物語『扇の的』」が行われました。これまでの学習で学んだ「見方・考えた方」を生かして、4つの名場面をまとめていく学習でした。生徒は、名場面について、主人公の心情や当時の武士の生き方をもとに自分で考え、班で意見交流しながら考えを深めていました。



2年生を始め、全学年で、ペアやグループでの発表を通して、考えを深める姿が多く見られます。とても素晴らしい学ぶ姿です。



相良中 HPへ